

# 完成!



## 『ずっと元気にこの街で』

けいはん医療生協創立30周年記念誌

昨年末から作成にかかっていた記念誌が、この度、完成しました。11月18日創立記念日に向けて、おおいに活用ください。

ごあいさつ	初任者研修スクール
けいはん医療生協の歴史	コロナと闘う
けいはん医療生協の現在	30年に感謝—副理事長
各行政区の事業と運動	けいはん医療生協の未来
理事会委員会	(各行政区イラスト図)
準ずる委員会	30年のあゆみと社会の動き
3あい運動推進委員会	事業所一覧等

## 組合員の作品

### 短歌

初秋の紅き葉美わしき車窓より眺むる旅のつれづれ

守口東支部 山城 久子

屋形船満月昇りはらからの一時静まる肱川の宴

門真中央支部 兵頭 克己

幸せは山から下りてコンビニの冷たいコーヒー飲みて休むとき

みい西支部 堀 正子

花ひとつ落ちてあらたに咲くを待つ

つぼみ励まし朝の水をやる

ゆづゆ支部 長 勝昭

音もなく青空を行く飛行機の

夕陽に追われ銀に輝く

あいあい支部 長野 晃



絵手紙 守口東支部 矢野 民子

# 健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる。

## 総選挙に託す 私たちの願い

平和の問題では今年、広島・長崎に原爆が投下

## そのために 政治が変わることを望みます



「健康をつくる、平和をつくる、いのち輝く社会をつくる」が、医療福祉生協の理念です。私たちもその理念のもと、地域の組合員さんとともに、「健康を守る、平和を守る、安心して暮らせる社会を」と運動を進めています。

昨年9月に、安倍政権から菅政権に代わりましたが、経済成長と利益優先の政治は何も変わっていません。むしろ安倍政権よりも、強権内閣のよくな感じがしています。そして「自助・共助・公助」を言いながらも、「自助」を強調しています。つまり自分の事は自分で(自己責任論)やりなさいという、政治責任を放棄した冷酷な政権です。

また憲法問題では、「戦争放棄」を明確にしている憲法9条の改変(自衛隊の項目追加)を狙っています。

このように今、政治は大変危険な方向に進みつつあると思います。また、コロナウイルスの感染が拡大している中で、緊急事態宣言のもとでも、国民には自粛を求め一方で、東京オリンピック・パラリンピックの開催を強行したのはなぜなのでしょう。コロナ対策や人命よりも大事なのでしょうか。

野党が共闘すること、そして私たちがめざしている社会を実現し、一人ひとりの声が届く政治に変えようではありませんか。

そのことを切に願っています。

守口東支部 副支部長 野口 道夫

今の政治が 大きな障害に

医療を取り巻く状況(75歳からの医療窓口負担2割への引き上げ)や、軍事費の増大、そして金権腐敗体質の今の政治そのものが、私たちのめざしている理念と運動に大きな障害となっています。

政治が変わらなければ、何も変わりません。そのためには、今年の秋に行われる総選挙で、野党が共闘すること、そして私たちがめざしている社会を実現し、一人ひとりの声が届く政治に変えようではありませんか。

## 気軽に 選挙に行こう!

